

第45回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会 概要報告

1. 期日

令和5年8月3日（木）～6日（日） 4日間

2. 会場

大谷津運動公園野球場（千葉県成田市）

ナスパ・スタジアム（千葉県成田市）

重兵衛スポーツフィールド中台野球場（千葉県成田市）

長嶋茂雄記念岩名球場（千葉県佐倉市）

3. 主催

公益財団法人日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団

公益財団法人全日本軟式野球連盟

公益財団法人千葉県スポーツ協会 千葉県スポーツ少年団

4. 主管

全国スポーツ少年団軟式野球交流大会千葉県実行委員会

5. 支援

独立行政法人日本スポーツ振興センター

6. 後援

スポーツ庁 千葉県 千葉県教育委員会

成田市 成田市教育委員会 佐倉市 佐倉市教育委員会

7. 協力

公益財団法人スポーツ安全協会

公益財団法人ヨネックススポーツ振興財団

8. 参加者

15チーム 227名（団員197名、指導者30名）

9. 成績

【優秀賞】札幌オールブラックススポーツ少年団（北海道）

土淵ボンバーズ（岩手県）

河津ジャガーズスポーツ少年団（静岡県）

大野レッドホークススポーツ少年団（香川県）

【敢闘賞】桃井中央イーグルススポーツ少年団（群馬県）

六田ファイターズスポーツ少年団（愛知県）

當麻ファイターズスポーツ少年団（奈良県）

時津サンダーススポーツ少年団（長崎県）

10. 大会内容

第45回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会を、8月3日～6日の4日間にわたり、千葉県成田市の大谷津運動公園野球場を主会場に開催しました。

本交流大会は、大会期間中に危険な気温となることが予想されたため、子どもたちの健康と安全に最大限配慮し、日中に予定していた開会式、閉会式および少年野球教室を取り止め、試合については開始時刻を夕方以降に変更して実施しました。

大会初日は、夕刻、講師による熱中症予防に関するレクチャーの後、千葉県スポーツ少年団リーダー会が企画、運営の中心となり、本交流大会の趣旨に基づいた団員同士の交歓交流会であるオリエンテーションを行いました。全国から集まった仲間とさまざまなゲームを通してコミュニケーションを図り、子どもたちの表情には、単なる競技大会では味わえない楽しさがあふれていました。

試合はナイター開催とし、大会2日目は1回戦8試合が行われました。大会3日目には準々決勝が4試合行われたほか、1回戦敗退チーム同士による交流試合が行われました（大会1日目はナイター実施の準備が整わないため、大会4日目は日中となるため試合を行いませんでした）。

本交流大会では、準々決勝で勝利した4チームが優秀賞に輝き、子どもたちはそれぞれの素晴らしい思い出を胸に帰郷しました。

第45回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会 結果

8月5日 (土)		8月4日 (金)		8月5日 (土)	
⑥ 2	1	河津ジャガーズスポーツ少年団 (静岡県)	⑤	0	⑤
	2	成田マリーシアズスポーツ少年団 (千葉県)	0	0	0
	3	時津サンダーススポーツ少年団 (長崎県)	④	4	0
	4	宇ノ気ブルーサンダーススポーツ少年団 (石川県)	4		
⑦ 2	5	桃井中央イーグルススポーツ少年団 (群馬県)	②	2	4
	6	八幡シャークススポーツ少年団 (滋賀県)	2	2	④
	7	倉吉サンボーズスポーツ少年団 (鳥取県)	2	⑥	④
	8	土淵ボンバーズ (岩手県)	⑥		
③ ⑦	9	當麻ファイターズスポーツ少年団 (奈良県)	⑦	6	0
	10	上辺見ファイターズ野球スポーツ少年団 (茨城県)	6	0	③
	11	南相馬野球スポーツ少年団 (福島県)	1	⑤	③
	12	札幌オールブラックスポーツ少年団 (北海道)	⑤		
0 ⑩	13	真備ジュニアベースボールクラブ (岡山県)	3	⑧	4
	14	六田ファイターズスポーツ少年団 (愛知県)	⑧	4	⑤
	15	大野レッドホークススポーツ少年団 (香川県)	⑩	0	⑤
	16	(交流試合出場チーム) ※	0		

※ 九州ブロック代表:上本部ドジャーススポーツ少年団(沖縄県)の欠場に伴い、大野レッドホークススポーツ少年団(香川県)の試合機会確保のため、交流試合へ出場予定であったチームが急遽加わった。